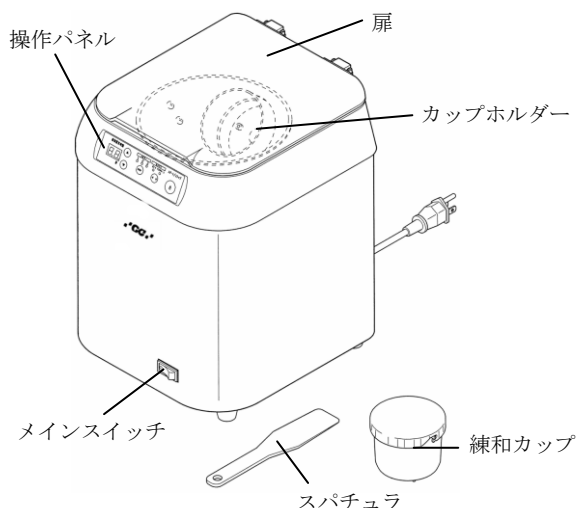


機械器具 6 6 歯科用練成器
一般医療機器 歯科用印象材混こう器 (38790000)
(歯科技工用真空攪拌器 (70742000))

スーパーらくねる（型式：F i n e）

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



材質 練和カップ（ポリプロピレン）

2. 電氣的定格

電源：AC100V 50/60Hz

電源入力：380VA

電撃に対する保護の形式：クラス I 機器

3. 原理

アルギン酸塩又はアルジネート印象材及び石こうを自転及び公転させて、練和させる装置である。

【使用目的又は効果】

アルギン酸塩又はアルジネート印象材及び石こうを混ぜ合わせる。

【使用方法等】

1. 設置方法

1) 本装置は精密機器のため、平らで安定したところに設置すること。

2) 設置後の作業については、付属の使用説明書に従い行うこと。

2. 使用方法

詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

1) メインスイッチを ON にして、練和する材料（印象材又は石こう）に応じ、セレクトキーで練和モードを選択する。

2) 練和量、製品の種類に応じ、メモリーキーで練和時間を選択する。

3) 練和する材料の専用練和カップ（印象材はホワイト、石こうはグリーンのカップ）に、水と粉末を入れる。その際、必ず水を先に入れてから粉末を入れること。

4) 練和カップに水と粉末を入れたら、フタをカチッと音がするまで右に回して確実にロックさせ、練和カップを本体カップホルダーの底に着くまで確実に入れて、扉を閉める。

5) スタート/ストップキーを押すと扉がロックされ練和がスタートする。

6) 練和時間表示が 0 を表示すると練和終了で、扉のロックが解除されたら扉を開き、カップホルダーから練和カップを取り出す。

7) 練和カップのフタを左に回してロックを解除し、専用スパチュラにて気泡が混入しないように練和カップから取り出す。

8) メインスイッチを OFF にする。

3. 使用環境

本装置は周囲温度が 10～40℃の環境下で使用するこ

【使用上の注意】

詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

1. 歯科医療有資格者以外は本装置を使用しないこと。

2. 本体は、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、水のかかる場所やヒーターなどの近くには設置しないこと。

3. 本製品はアルジネート印象材及び石こう専用の練和器であり、機械故障の原因となるのでシリコン印象材などの練和は行わないこと。

4. 分解、改造は絶対にしないこと。

5. 本体背面の固定金具 B を外した後の開口部には手を入れないこと。外した固定金具 B は付属の使用説明書に従い、必ず本体背面に取り付けること。

6. 故障の原因となるので、練和カップを装着しない状態で機械を動作させないこと。

7. 水と粉末の計量は、各製品専用の計量器を使用すること。

8. 練和物は材料に応じた練和カップを使用し、下記の重量（水＋粉末）を超えない範囲で行うこと。

・印象材（ホワイトの練和カップ）：90g

・石こう（グリーンの練和カップ）：135g

7. 練和カップのフタは、確実にロックすること。

8. 臨床で使用する前に必ずテスト練和を行い、確認の上を使用すること。

9. 本機をご使用の際には必ず専用の練和カップ及びスパチュラを使用すること。練和カップ及びスパチュラは消耗品のため、練和カップのフタが緩んだり、スパチュラが磨耗した場合には交換すること。

10. 室温が 10℃付近での使用の場合、充分な性能が発揮できないことがあるので、あらかじめテスト練和を行った上で使用すること。

11. 5 回以上の連続使用は本体内の温度が高くなり、練和物の硬化時間に影響を与えるため 10 分程度の冷却時間を設けること。

12. 練和物の重量バランスの関係上、回転音や振動が大きくなることもあるが、異常ではないので注意すること。

13. 練和中にメインスイッチを OFF にしたり停電が発生した場合、モーターにブレーキがかからず慣性により回転しているので、回転が停止したのを確認してから扉を開け、練和カップを取り出すこと。

14. 使用を繰り返すうちに、練和カップの周囲や底面に摩耗粉が黒く付着するので、アルコールで清掃すること。

15. 移転や修理などで輸送する際には、必ず輸送用固定金具でモーターを固定すること。

16. 故障の原因となるため、濡れた手（グローブ）での作業は避けること。

17. 飛散防止カバーに練和物が著しく付着した状態で使用すると、故障の原因になるので必ず清掃すること。

18. 本製品と同一な作業台にパソコンなどの精密機器を設置しないこと。振動によりパソコンなどの精密機器に悪影響を及ぼす可能性があります。

19. 使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

20. 使用説明書の「医療用電気機器の使用上（安全及び危険防止）の注意事項」をご使用前に必ず熟読のこと。

使用説明書を必ずご参照ください。

P 1 2 9 0（1）

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 周囲の温度が-10℃～50℃であること。
- 2) 周囲の湿度が 30%～75%であること。
- 3) 周囲の気圧が 700hPa～1060hPa であること。
- 4) 水のかからない場所に保管すること。
- 5) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- 6) 風通しの良い場所に保管すること。
- 7) 傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。
- 8) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

2. 耐用期間

- 1) 正規な保守・点検を実施した場合に限り、製造出荷後 10 年とする。[自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- 1) 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- 2) しばらく使用しなかった機器を再使用する時には、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
詳細については付属の使用説明書に従い行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元	: 株式会社ジーシー
発売元	: 株式会社ジーシー
住所	: 〒113-0033 東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号
電話番号	: (お客様窓口) 0120-416480